RIM INTELLIGENCE CO.
フェアな価格　確かな信頼

バイオマス

☆RIM BIOMASS INTELLIGENCE WEEKLY
★No.1 Jan 23 2020
Copyright(C) 2020 Rim Intelligence Co. All rights reserved.
—TOKYO, 18:00 JST Jan 22 2020<Assessment Closing Time>
「リム価格」は登録商標です　登録番号・第5387777号

◎お知らせ

○『エネルギー通信』第3号(2月20日号)のお知らせ

リム情報開発は2月下旬、季刊誌『エネルギー通信』の第3号(2月20日号)を発刊いたします。石油、ガス、石炭など化石燃料の市況動向や各種貿易統計、小売自由化が進む電力やガス事業を含む国内エネルギー業界の最新事情、その他エネルギーにかかわる幅広いトピックを取り上げます。木質バイオマスに関するインタビュー記事も掲載する予定です。

『エネルギー通信』では毎号、リム情報開発がこれまでに蓄積してきた各エネルギーの価格情報をもとに、エネルギーの『いま』を易しく、かつ詳しく解説します。リムが得意とする日々の取引動向をミクロの情報とすると、『エネルギー通信』では、業界の大きな流れを俯瞰するマクロの情報を掲載していきます。

『エネルギー通信』は2、5、8、11月の各月下旬に発刊いたします。購読はWEB閲覧のみとなり、価格は年間契約の場合18,000円(各号5,000円)です。下記のボタンよりお申し込みください
https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/eneletter/

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均＝100)

23日のレックス22は、前日から1.02ポイント下落し99.95です

――――――――――――――――――――リムレポートのご紹介――――――――――――――――――――

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。
https://www.rim-intelligence.co.jp/first/report

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル	
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG	LNG
石油化学	ポリオレフィン	電力	
バイオマス(週刊)	デイリーデータ	Rim Data File	
CROSS VIEW軽油	CROSS VIEW重油	エネルギー通信	

上記に関するお問い合わせは、TEL 03-3552-2411　E-mail info@rim-intelligence.co.jp

Rim Biomass Intelligence Weekly

3F Yaesudori Hata Bldg, 1 Chome 9-8 Hatchobori, Chuo-ku, Tokyo Japan
Tel:81-3-3552-2411 Fax:81-3-3552-2415 e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

◎Wood Pellets(木質ペレット $/mt)		
○FOB Southeast Asia(Vietnam and Indonesia) Spot Prices for South Korea		
	Wood Pellets	Yen/mt
FOB spot prices (Feb)	95.00-100.00	10,536-11,091
FOB spot prices (Mar)	95.00-100.00	10,536-11,091
○FOB Southeast Asia(Vietnam and Indonesia) Spot Prices for Japan		
	Wood Pellets	Yen/mt
FOB spot prices (Feb)	115.00-125.00	12,755-13,864
FOB spot prices (Mar)	115.00-125.00	12,755-13,864

○FOB North America(including southwest Canada) Spot Prices		
	Wood Pellets	Yen/mt
FOB spot prices (Feb)	140.00-150.00	15,527-16,637
FOB spot prices (Mar)	140.00-150.00	15,527-16,637

○CFR Japan Spot Prices		
	Wood Pellets	Yen/mt
CFR Japan spot prices (Feb)	150.00-160.00	16,637-17,746
CFR Japan spot prices (Mar)	150.00-160.00	16,637-17,746

TTS=110.91(1 月 22 日、三菱 UFJ 銀行)

◎PKS (パーム椰子殻 $/mt)		
○FOB Indonesia Spot Prices		
	PKS	Yen/mt
FOB spot prices (Feb)	90.00-95.00	9,982-10,536
FOB spot prices (Mar)	90.00-95.00	9,982-10,536

○FOB Malaysia Spot Prices		
	PKS	Yen/mt
FOB spot prices (Feb)	75.00-85.00	8,318-9,427
FOB spot prices (Mar)	75.00-85.00	8,318-9,427

○CFR Japan Spot Prices		
	PKS	Yen/mt
CFR Japan spot prices (Feb)	105.00-115.00	11,646-12,755
CFR Japan spot prices (Mar)	105.00-115.00	11,646-12,755

TTS=110.91(1 月 22 日、三菱 UJF 銀行)

◎国内市場 (一般材、未利用材 Yen/mt)		
○Japan Domestic price (in Yen/mt)		
	Yen/mt	
一般材	5,000- 7,000	
未利用材	7,000-10,000	

(注記)価格評価の対象は水分 50%前後

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

◎木質ペレット

○概況

東南アジア積み木質ペレットは、韓国の需要が昨秋以降、回復基調に推移していることなどからやや強含んでいる。日本向けとしてベトナム品のスポット調達を検討する動きもみられる。

○FOB 東南アジア

東南アジア積み木質ペレット・韓国向けは95.00～100.00ドル、日本向けは115.00～125.00ドル。日本の商社1社が2月ベトナム積み品のスポット調達を検討しているもよう。また、他の1社もターム契約者向けとして3～4月積み品を物色している。ただし、具体的な売買唱えはいまのところ聞かれない。

韓国では昨秋、需要が一時的に落ち込み、ベトナム積み品の価格が低迷したものの、1月入り後は持ち直している。韓国では昨秋、再生可能エネルギー利用基準制度(RPS)の目標を達成したことから、電気の買取り金額が引き下げられていた。韓国での需要不振を受けてトレーダーのペレット調達意欲が低迷したため、サプライヤーは売値を引き下げて販売に動いたようだ。

ベトナムのホーチミン沖で昨年10月と年末に、コンテナ船が転覆する事故が発生。これらの事故を背景に船繰りがタイトになり、一部で輸送を小型船に切り替える動きが出たようだ。ベトナム積み品の価格を押し上げる要因になったとの観測も聞かれた。

一方、ベトナムの日本向け品の主要な積み出し港であるクイニョンでは、急速な輸出増で一時、港湾の混雑が問題になっていたものの、ここにきてやや解消に向かっているとの情報も聞かれた。

○CFR 日本

日本着木質ペレットは150.00～160.00ドル。東南アジアから日本向けのフレートは、概ね30.00ドル程度で推移している。

日本の需要は堅調に推移している。新規発電所の建設、稼働開始が続いており、「長期的に見て需要は底堅い」(商社の担当者)との見方が聞かれた。

三菱商事パワー、日本製紙、中部電力が出資する鈴川エネルギーセンター(静岡県富士市)は、現在、定格出力11万2,000kWの石炭火力を運営しているものの、2022年4月をめどに木質ペレットを主燃料とする出力8万5,400kWの発電所に切り替える予定だ。環境問題に関心が高まる中、大手電力会社が運営に参画する木質バイオマス発電所はさらに増えるとの見方は多い。

◎PKS

○概況

インドネシア積み品を中心に、日本国内の PKS 需要は堅調に推移している。PKS を燃料とした新たな発電所の稼働も続いている。

○FOB 東南アジア

インドネシア積みPKSは90.00～95.00ドル、マレーシア積みPKSは75.00～85.00ドル。日本向けの主要な積み地であるインドネシア品は90ドルを超える水準で取引されるケースが多い。「日本向けの引き合いは堅調」(トレーダー)という。ただ、一部マレーシア産は、品質面などから80ドルを下回る価格で取引されるケースもあるようだ。買い手の中には安値品の調達を増やそうとの意向も垣間見られるものの、「納入先から求められる品質基準を満たせず、調達に至らないこ

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

ともある」(市場関係者)という。東南アジアではパームヤシの収穫期が終わり、今後、PKSにもタイト感が出てくるとの指摘も聞かれる。

○CFR 日本

日本着PKSは105.00～115.00ドル。需要拡大観測が浮上しており、相場の基調は強い。木質ペレット同様、PKSを燃料とした発電所の建設が続いている。石油元売り国内最大手のJXTGエネルギーは、北海道室蘭市でPKSを燃料としたバイオマス発電所の試運転を実施している。同社は200億～300億円を投じ、2017年夏に着工。最大出力は7万4,900kWで、今春の本稼働を目指している。燃料となるPKSは東南アジアから調達する。

◎国内市場

○市況(1 月 22 日時点)

地域間の格差は大きくなく、全国的に一般木材が発電所届けベースでトンあたり 5,000～7,000 円、未利用材が 7,000～9,000 円と伝えられた。

○トピックス

【全体】

1 月 4 週時点、建設廃材や災害廃棄物由来の廃棄物系木質チップの供給に余剰感があるもよう。市場関係者によると、全国各地で多くのチップ供給業者が販売先を探している状態だという。また、チップ工場の中には、原料の受け入れ制限を課すケースも発生しているようだ。建築廃材の供給増は、昨年 10 月の消費税増税を前に家屋の解体工事が全国的に進んだことが、要因の一つとして聞かれている。一方、災害廃棄物は昨年発生した大型の台風 15 号、19 号の通過後、山から流れ出た流木、河川支障木、住宅地や道路近くでの風倒被害木等が大量の廃棄物として収集された。被害の大きかった東北、北関東、中部でチップ工場に持ち込まれる量が急増したほか、関東地域では廃棄物の広域処理を請け負う処理業者が多いため、直接の被害が少なかった地区においても処理量が増加したという。

一方、昨年の台風の被害が特に大きかった千葉県では、関係者の間で、「住宅近隣や電線付近等に倒れ掛かっている木々の伐倒処理という緊急対応に年度内は追われる見通しで、当初計画していた本来の林業の現場での伐採・搬出までとても手が回らない」との声も聞かれる。風倒被害木など廃棄物系材の供給が増加する一方、山林からの間伐材の供給が滞るという事態を招いているようだ。

廃棄物系チップは、チップ工場に持ち込まれる以前の原料が未だ多く発生地に残されている状態だ。今後も廃棄物系チップ余りの傾向は続くことが予想される。

【東北】

岩手県内の発電業者は、未利用材を地元の数社から買い付けている。長期契約ではなく、必要時に必要な数量を仕入れているという。ただ、発電業者間で調達の競争が増していると感じる場面も多く、安定的な仕入れが課題のようだ。

【関西】

5,000kW を超える発電設備を所有する奈良県内の業者は、燃料をチップ加工業者から全量仕入れている。価格は未利用材由来の木質チップでトンあたり 10,000 円程度、一般木材由来は品質によって 5,000～7,000 円という。近隣の和歌山県などで、複数のバイオマス発電所が近々、稼働開始となる予定といい、「木質バイオマス燃料の需給が引き締まる可能性がある」(担当者)との声が聞かれた。

【中国】

岡山県内のチップ供給業者によると、未利用材由来の木質チップ価格はトンあたり 10,000 円程度。発電所は複数の種類のチップを組み合わせて価格を調整し、固定価格買取制度(FIT)

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

による売電価格をもとに、上限価格を設定している。

【九州】

10,000kW を超える発電設備を所有する宮崎県内の業者は、9 割程度を木材加工工場から調達、残りは商社、製材所、原木市場などから仕入れている。水分量などで価格は異なるものの、概ね一般木材由来がトンあたり 6,000 円程度、未利用材由来が同 9,000 円程度という。年間契約を基本としているが、価格の変動に応じて、売り手と交渉している。一方、同県内の別の業者は、5,000kW 程度の設備を所有。地元森林組合などから年間契約で未利用材を買い付けている。木質チップ価格は同 7,000 円程度。大分県内の業者(発電能力 5,000kW 以上)は、50 キロメートル圏内の森林組合などから木質チップや一般木材を調達している。「FIT 価格が変わらない限り、調達価格に変動はない」としている。

(註)国内市場の項目では、動きのある地域の話題を随時掲載して参ります。

◎マーケット・ニュース

○バイオマス発電設備(2019年6月末時点)

林野庁によると、2019年以降に稼働開始を予定しているバイオマス発電所は今のところ、2019年が19件、2020年が17件、2021年が9件。次の表は、資源エネルギー庁が2019年10月29日に更新した2019年6月末時点のバイオマス発電設備の件数である。

①都道府県別導入件数
(新規認定分)

都道府県	バイオマス発電設備					
	メタン	未利用木質 2,000kW未満	未利用木質 2,000kW以上	一般材・農作物	建設廃材	廃棄物等
北海道	65	1	5	2	0	3
青森県	3	0	1	2	0	1
岩手県	1	0	2	2	0	2
宮城県	2	3	0	1	0	2
秋田県	1	2	1	1	0	1
山形県	2	3	1	2	0	2
福島県	1	3	1	1	0	1
茨城県	2	1	1	6	1	1
栃木県	9	1	0	1	0	2
群馬県	3	1	1	0	0	1
埼玉県	2	0	0	3	0	8
千葉県	3	0	0	0	0	2
東京都	3	0	0	0	0	7
神奈川県	2	0	0	1	0	3
新潟県	4	0	2	0	0	2
富山県	1	0	1	0	0	1
石川県	2	0	0	0	0	1
福井県	1	0	2	1	0	0
山梨県	0	0	0	1	0	1
長野県	4	3	0	0	0	4
岐阜県	2	1	1	0	0	0
静岡県	6	1	0	0	0	2

②都道府県別導入件数
(移行認定分)

都道府県	バイオマス発電設備					
	メタン	未利用木質 2,000kW未満	未利用木質 2,000kW以上	一般材・農作物	建設廃材	廃棄物等
北海道	18	0	0	1	0	6
青森県	0	0	0	0	0	1
岩手県	2	1	1	0	0	2
宮城県	1	0	0	0	1	2
秋田県	0	0	0	1	2	1
山形県	0	1	0	0	0	2
福島県	0	0	0	1	2	4
茨城県	0	0	0	1	2	5
栃木県	0	0	0	0	1	4
群馬県	0	0	0	0	1	1
埼玉県	0	1	0	0	1	4
千葉県	0	0	0	0	3	7
東京都	1	0	0	0	0	17
神奈川県	1	0	0	0	1	6
新潟県	0	0	0	0	0	2
富山県	0	0	0	0	1	1
石川県	1	0	0	0	0	3
福井県	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	2
長野県	0	1	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	1	1	3
静岡県	0	0	0	0	4	5

③都道府県別認定件数
(新規認定分)

都道府県	バイオマス発電設備					
	メタン	未利用木質 2,000kW未満	未利用木質 2,000kW以上	一般材・農作物	建設廃材	廃棄物等
北海道	74	2	5	11	0	3
青森県	5	0	1	2	0	1
岩手県	2	0	2	3	0	2
宮城県	2	5	0	7	0	2
秋田県	1	3	1	1	0	1
山形県	3	4	1	4	0	2
福島県	2	5	2	4	0	1
茨城県	3	3	1	20	1	1
栃木県	9	2	0	2	0	3
群馬県	3	4	1	1	0	1
埼玉県	4	0	0	4	0	10
千葉県	5	0	0	4	0	2
東京都	5	0	0	0	0	7
神奈川県	2	0	0	3	0	6
新潟県	4	2	2	2	0	2
富山県	2	0	1	2	0	1
石川県	3	1	0	3	0	1
福井県	1	0	2	7	0	0
山梨県	1	1	0	1	0	1
長野県	4	4	1	0	0	4
岐阜県	3	2	2	3	0	1
静岡県	7	2	1	8	0	4

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

愛知県	6	0	0	3	0	4	0	0	0	1	0	10	8	0	0	13	1	6
三重県	5	0	1	3	1	3	0	0	0	0	0	3	6	1	1	8	1	4
滋賀県	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	3
京都府	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	4	0	2
大阪府	7	0	0	0	1	7	0	0	0	0	2	7	7	0	0	0	1	7
兵庫県	6	1	2	2	0	5	0	0	0	0	2	9	6	2	2	8	0	5
奈良県	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1
和歌山県	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	1	2	5	0	1
鳥取県	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	6	0	0
島根県	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	4	0	0
岡山県	1	1	1	2	0	1	0	0	0	1	0	2	2	3	1	3	0	1
広島県	3	0	1	1	0	3	0	0	1	1	0	5	3	0	2	5	0	4
山口県	4	1	0	0	0	2	0	0	0	2	2	3	4	2	0	6	0	4
徳島県	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	0	1
香川県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0
愛媛県	3	1	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	3	1	0	3	0	4
高知県	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2	2	1	0	2	1	0	1
福岡県	3	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	6	4	0	1	12	0	3
佐賀県	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1
長崎県	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3
熊本県	0	1	1	2	0	2	1	0	0	0	1	0	0	4	1	3	0	2
大分県	2	0	3	1	0	1	1	0	0	0	1	2	2	0	3	5	0	1
宮崎県	2	2	3	2	0	1	0	0	0	1	0	2	2	5	4	4	0	1
鹿児島県	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	3	2	1	0	1
沖縄県	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	5	0	0	1	0	1
合計	175	28	39	50	4	93	27	4	3	11	30	149	213	64	48	192	5	113

出所：資源エネルギー庁

(註1)項目は略称

メタン：メタン発酵ガス、一般材・農作物：一般木質・農作物残さ、廃棄物等：一般廃棄物・木質以外

(註2)①売電開始済　②FIT開始以前より稼働　③売電済＋認定取得

○バイオマスの固定買取価格(FIT)の推移

	メタン発酵ガス（バイオマス由来）	間伐材等由来の木質バイオマス	
		2,000kW以上	2,000kW未満
2018年度（参考）	39円+税	32円+税	40円+税
2019年度			
2020年度			
2021年度			
調達期間	20年間		

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

※6	一般木質バイオマス・農産物の収穫に伴って生じるバイオマス固体燃料		農産物の収穫に伴って生じるバイオマス液体燃料（入札制度適用区分）※6	建設資材廃棄物	一般廃棄物・その他のバイオマス
	10,000kW以上（入札制度適用区分）	10,000kW未満			
2018年度（参考）	入札制度により決定	24円+税	入札制度により決定	13円+税	17円+税
2019年度					
2020年度	-	-	-		
2021年度	-	-	-		
調達期間	20年間				

◎統計

○日本の国別・地域別木質ペレット輸入量、輸入単価　19 年 11 月　（出所：財務省貿易統計）

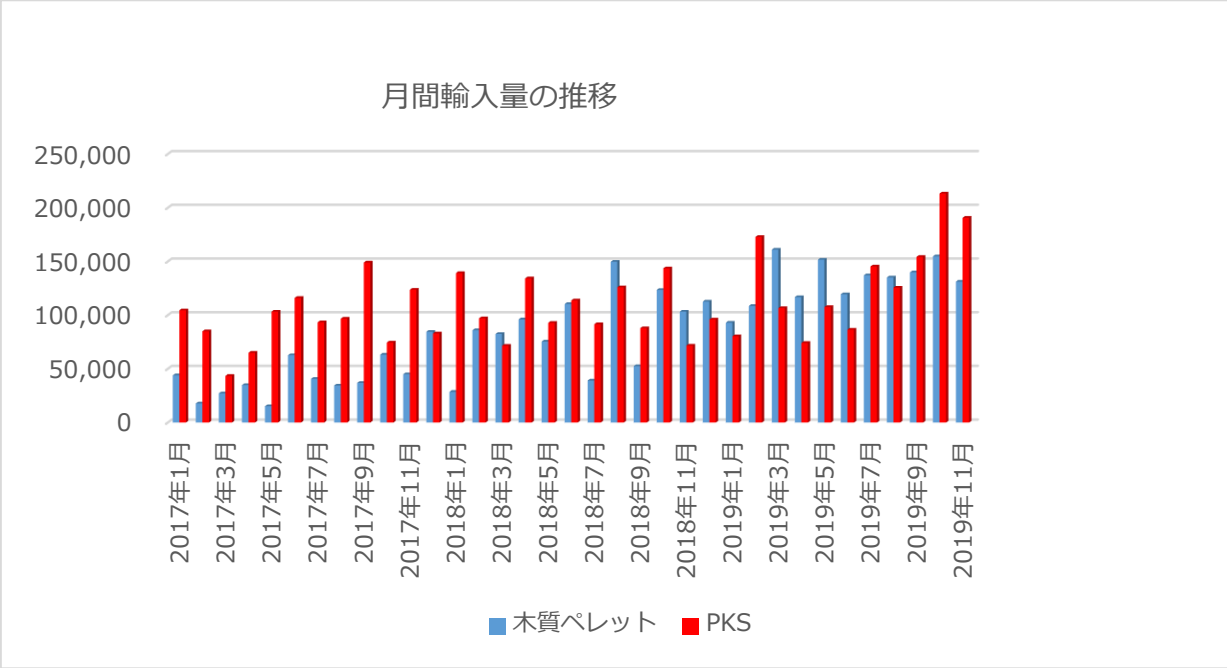
	19年11月			19年10月			18年11月		
国別・地域別	数量(mt)	円/mt	ドル/mt	数量(mt)	円/mt	ドル/mt	数量(mt)	円/mt	ドル/mt
ベトナム	100,117	17,822	163.84	97,445	17,827	165.37	68,593	19,025	168.36
カナダ	29,918	22,256	204.60	45,789	19,577	181.60	32,894	22,006	194.74
マレーシア	913	15,663	143.99	11,250	14,922	138.42	1,105	19,576	173.24
米国	154	69,701	640.75	-	-	-	-	-	-
インドネシア	50	15,720	144.51	162	17,599	163.26	404	17,359	153.62
エストニア	25	29,240	268.80	51	26,980	250.28	48	29,958	265.12
中国	16	56,125	515.95	51	26,980	250.28	-	-	-
ニュージーランド	10	79,700	732.67	-	-	-	-	-	-
タイ	-	-	-	-	-	-	152	15,987	141.48
豪州	-	-	-	-	-	-	82	35,024	309.95
合計	131,203	18,890	173.65	154,748	18,150	168.37	103,278	19,987	176.88

○日本の国別・地域別 PKS 輸入量、輸入単価　19 年 11 月　（出所：財務省貿易統計）

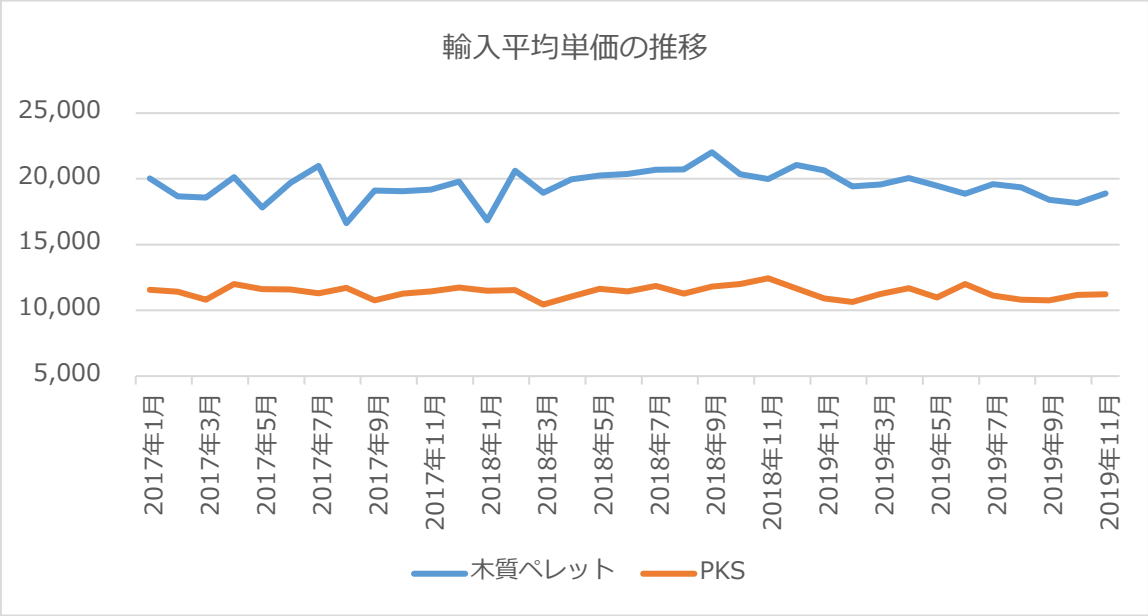
	19年11月			19年10月			18年11月		
国別・地域別	数量(mt)	円/mt	ドル/mt	数量(mt)	円/mt	ドル/mt	数量(mt)	円/mt	ドル/mt
インドネシア	157,227	11,194	102.90	121,342	11,548	107.12	61,057	12,031	106.47
マレーシア	33,329	11,307	103.94	91,886	10,707	99.32	10,475	14,738	130.42
タイ	100	22,790	209.51	-	-	-	75	203,667	1802.36
合計	190,656	11,220	103.14	213,228	11,186	103.77	71,607	12,439	110.08

○月間の輸入数量および輸入単価　（出所：財務省貿易統計）

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。



（単位：トン）



（単位：円/トン）

◎入札情報

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

公開日	開札日	主体	場所	数量(kg)	用途	契約期間	落札者	単価/kg 税抜/円	入札方法
2018年									
2/9 (金)	2/28 (水)	秋田市	市有施設	195,000	ボイラー用	2018/4/1～2019/3/31	秋田ペレット	47.0	指名競争
2/20 (火)	3/15 (木)	北海道	社会福祉事業団太陽の園	125,000	ボイラー用	2018/4/1～2019/3/31	非公開		一般競争
4/25 (水)	5/25 (金)	山形県	職員育成センター	40,000	ボイラー用	契約日～2019/3/31	非公開		一般競争
5/1 (火)	5/10 (木)	福井県	吉田郡永平寺町		ボイラー用	2018/6/1～2019/3/31	福井ボイラー工業	32.9	一般競争
5/16 (水)	5/29 (火)	三重県	林業研究所	4,500	研究用	契約日～2019/3/31	Ｅ２リバイブ	60.0	見積
6/8 (金)	6/15 (金)	鳥取県	西部総合事務所	130,000	ボイラー用	2019/6/1～2020/3/31	赤碕清掃	45.0	一般競争
7/12 (木)	7/19 (木)	札幌市	小中学校11カ所	502,250	ボイラー用	契約締結日～2019/3/31	イワクラ	51.0	一般競争
9/11 (火)	9/18 (火)	札幌市	山本処理場	20,000	ボイラー用	契約締結日～2019/3/27	イワクラ	51.0	見積
9/28 (金)	11/7 (木)	環境省	関東地方環境事務所管内	17,100	ボイラー用	契約日～2019/3/29	ニッチ	87.6	不調
10/4 (木)	10/11 (木)	札幌市	円山動物園	50,000	ボイラー用	2018/11/1～2019/3/31	イワクラ	51.0	一般競争
10/11 (木)	10/23 (火)	広島市	教育委員会学校施設	4,990	ボイラー用	契約日～11/16	太田川森林組合	65.0	競争見積
11/6 (火)	11/13 (火)	札幌市	白石区複合施設	24,000	ボイラー用	契約締結日～2019/3/31	イワクラ	52.0	見積
11/12 (月)	11/26 (月)	環境省	関東地方環境事務所田貫	13,500	ボイラー用	契約日～2019/3/29	ニッチ	84.1	不調
12/6 (木)	12/18 (火)	福井県	総合グリーンセンター	60,800	ボイラー用	契約日～2019/3/31	中西木材	45.0	一般競争
1/8 (火)	1/15 (火)	神奈川県	吉田島高等学校	650	空調用	契約日～2019/2/5	伊勢万	238,800	見積総額
2019年									
2/8 (金)	2/27 (水)	秋田市	市有施設	184,600	ボイラー用	2019/4/1～2020/3/31	秋田ペレット	50.0	指名競争
2/25 (月)	3/19 (火)	北海道	社会福祉事業団太陽の園	135,000	ボイラー用	2019/4/1～2020/3/31	非公開		一般競争
3/1 (金)	3/22 (金)	山形県	村山総合支庁	87,600	ボイラー用	2019/4/1～2020/3/31	非公開		一般競争
3/5 (火)	3/25 (月)	山形県	村山産業高等学校	36,000	ボイラー用	2019/4/1～2020/3/31	非公開		一般競争
4/5 (金)	4/18 (木)	福井県	芦原青少年の家	38,000	ボイラー用	契約日～2020/3/31	坂井森林組合	45.0	一般競争
4/22 (月)	5/29 (水)	鳥取県	西部総合事務所	140,000	ボイラー用	2019/6/1～2020/3/31	赤碕清掃	60.0	一般競争
5/8 (水)	5/31 (金)	山形県	職員育成センター	40,000	ボイラー用	契約日～2020/3/31	非公開		一般競争
5/10 (金)	5/23 (木)	福井県	吉田郡永平寺町	54,600	ボイラー用	2019/6/1～2020/3/31	福井環境エコノ	32.8	一般競争
6/12 (水)	7/1 (月)	山形県	庄内総合支庁	103,000	ボイラー用	契約日～2020/3/31	非公開		一般競争
7/18 (木)	7/25 (木)	札幌市	小中学校11カ所	428,665	ボイラー用	2019/10/1～2020/3/31	イワクラ	51.5	一般競争
7/26 (金)	8/23 (金)	環境省	関東地方環境事務所管内	18,070	ボイラー用	契約日～2020/3/31	ニッチ	87.1	一般競争
7/26 (金)	8/23 (金)	環境省	関東地方環境事務所田貫	13,500	ボイラー用	契約日～2020/3/31	富士総業	52.0	一般競争
8/9 (金)	8/22 (木)	三重県	林業研究所	3,000	空調用	契約日～2020/3/31	Ｅ２リバイブ	90.0	不調
9/9 (月)	9/13 (金)	札幌市	山本処理場	20,000	ボイラー用	2019/10/1～2020/3/31	イワクラ	51.5	見積
9/18 (水)	10/18 (金)	岩手県	一戸高等学校	33,000	ボイラー用	11/1～2020/3/31	菅文	53.0	成立
9/19 (木)	9/24 (火)	広島市	教育委員会学校施設	3,910	ボイラー用	契約日～11/15	太田川森林組合	75.0	競争見積
10/11 (金)	10/31 (木)	環境省	北海道地方環境事務所上	21,525	ボイラー用	契約日～2020/3/31	イワクラインダ	73.0	一般競争
10/17 (木)	10/24 (木)	札幌市	円山動物園	50,000	ボイラー用	2019/10/1～2020/3/31	イワクラ	51.5	落札
10/18 (金)	10/25 (金)	長野県	稲荷山養護学校	28,500	ボイラー用	11/1～2020/3/31	上伊那森林組合	44.0	見積
10/24 (木)	11/7 (木)	福井県	総合グリーンセンター	80,000	ボイラー用	契約日～2020/3/31	中西木材	45.0	一般競争

◇

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報を用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社] Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。

e-mail: info@rim-intelligence.co.jp
[シンガポール支局] Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,
e-mail:hagimoto@rim-intelligence.co.jp
[北京支社] Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725
e-mail: guanhong@rimbj.com
[上海支社] Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:rim_sh@rim-intelligence.co.jp

(C) 2020 RIM INTELLIGENCE CO.

レポートに掲載の情報の著作権はリム情報開発(株)に帰属します。無断転送、転載は著作権法により禁止されています。